

2021年11月19日
多摩都市モノレール株式会社
社会福祉法人東京都社会福祉事業団

多摩モノレール駅構内でロボットが野菜を販売します！！

—ICT活用による障害者社会参加促進への取り組み—

多摩都市モノレール株式会社（本社：東京都立川市、社長：醍醐 勇司）と社会福祉法人東京都社会福祉事業団（所在地：東京都新宿区、理事長：池田 俊明）は協働して、駅構内催事スペースにて、同法人の日野療護園（所在地：東京都日野市）施設利用者が、遠隔操作を行う分身ロボットを活用して東京都七生福祉園（所在地：東京都日野市）で栽培した野菜、製作した工芸品等を販売いたします。

この取り組みは日野療護園が東京都の「令和3年度障害者支援施設デジタル技術等活用支援モデル事業」により導入した分身ロボット「OriHime（オリヒメ）」を活用する事で、支援業務の効率化と利用者支援の向上を図るとともに、障害者が接客業務に直接携わるといった社会参加を促進していくものです。

『分身ロボット OriHime（オリヒメ）』とは？

ロボットにカメラ・マイク・スピーカーが搭載されており、インターネットを通し発信者とのコミュニケーション（会話・身振りのリアクション）が可能なロボットです。

- 開催日時 2021年11月22日（月） 13：00～17：00頃
※1 開催時間については、状況により多少前後する場合がございます。
※2 今後は月に1回程度不定期にて開催予定です。
- 開催場所 多摩モノレール高幡不動駅改札外催事スペース



- 販売品目 野菜、工芸品等
- 参考 障害者支援施設デジタル技術等活用支援モデル事業（東京都福祉保健局）
<https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/shougai/jigyoo/ictmodel.html>

以上

【お問合せ】（受付時間 平日 9：00～17：45）

- 多摩都市モノレール株式会社
運輸部 事業グループ TEL：042-526-7800
- 東京都社会福祉事業団 日野療護園
事業推進グループ TEL：042-593-2423